



中之島だより

令和3年3月号

和歌山市立中之島小学校



1年間のしめくくり

【校長 太田 謙二】

寒気も少しずつ緩み、日増しに春めいてきました。いよいよ3月。今年度も残りあとわずかとなり、1年間のしめくくりの時期を迎えました。昨年この時期は、新型コロナウイルス感染症のため、全国の学校に休業要請が出され、一斉の臨時休業となりました。あれから丸1年が経ちましたが、いまだに感染が続いています。前例のないことで学校としても手探りの状態の中、なんとか学習や行事等、教育活動を進めてくることができましたが、このような中で子供たちは、1年間本当によく頑張ってきたと思います。これも保護者の皆さまや地域の皆さまのおかげだと深く感謝しています

さて、来る3月18日（木）には、第145回中之島小学校卒業式を挙行いたします。6年生の皆さんは、学校のリーダーとして委員会活動や掃除、学校行事等で活躍してくれました。4月からの中学校生活に希望や不安など、複雑な気持ちを感じ



ているかと思います。新たな生活に向けてしっかりと準備をするとともに、残りの小学校生活を有意義に過ごして欲しいと思います。



また、1年生～5年生の皆さんは、3月24日（水）の終業式をもって、今年度の教育課程を修了することになります。この1年間で、心も体も大きく成長しました。4月から学年が一つずつ上がります。新しい学年で、いいスタートが切れるよう、この3月をいい形でしめくくってください。特に5年生は、6年生のバトンをしっかりと受け取り、最高学年として活躍してくれることを期待しています。

学校としては、この時期、今年度の取組の良かった点や課題等をしっかりと検証して、次年度、より良い学校にしていけるよう、取組を進めています。

保護者の皆さま、地域の皆さまには、今年度の本校の教育活動に多大なるご支援・ご協力いただきましたことに、厚く御礼申し上げます。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

